

平成 26 年 度

網走市水道事業会計  
決算審査意見書

網走市監査委員



網 監 査 第 6 号  
平成 27 年 7 月 31 日

網走市長 水 谷 洋 一 様

網走市監査委員 藤 原 誉 康  
網走市監査委員 工 藤 英 治

### 平成26年度網走市水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された平成26年度網走市水道事業会計決算及び財務諸表等について審査したので、別紙のとおりその意見を提出します。



# 目 次

◎決算審査	1
1. 審査に付された書類	1
2. 審査の期間	1
3. 審査の方法	1
4. 審査の結果	1
◎審査の概要	2
1. 事業の概要	2
2. 予算の執行状況	3
3. 経営成績	7
4. 財政状況	9
5. 資金の状況	10
6. 施設の概要	11
7. 経営分析	12
◎総括及び意見	13
◎資料	
1. 業務実績表	14
2. 予算決算対照比較表(損益勘定)	16
3. 予算決算対照比較表(資本勘定)	18
4. 費用用途別比較表	20
5. 損益計算構成表	22
6. 貸借対照構成表	24
7. キャッシュ・フロー計算書	25
8. 用途別給水量及び給水収益調	26
9. 営業収入状況調	27
10. 経営分析数値表	28
11. 地方公営企業の制度改正	30



# 平成26年度網走市水道事業会計決算審査意見

## 1. 審査に付された書類

- (1) 決算報告書
- (2) 財務諸表  
損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書、貸借対照表
- (3) 附属書類  
収益費用明細書、資本的収支明細書、固定資産明細書、企業債明細書
- (4) 事業報告書

## 2. 審査の期間

平成27年6月16日から7月24日まで

## 3. 審査の方法

- (1) 審査に付された決算報告書、財務諸表及び附属書類について関係法令に基づいて調製されているか、更に表示された計数の正確性について審査した。
- (2) 執行された財務及び事業の経営管理が適正であるか、また公共性と経済性を基本として効率的に運営されたかについて精査した。
- (3) 審査にあたっては、必要とする資料の提出を求め、更に関係職員から説明を聴取して参考とした。

なお、決算時における現金、預金の残高の確認及び証ひょう類の検査については、別に法の定めるところにより例月出納検査において行っており、報告済なので本審査の対象外とした。

## 4. 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、表示された計数は正確である。又経営成績及び財務状態は適正に表示されているものと認められた。

審査結果についての概要と意見は次に述べるとおりである。

なお、表示する数値は千円単位で表した。金額は千円未満を又その他の数値についても単位未満を四捨五入した。このため合計で一致しない場合もある。また、比率で「0.0」としたものは該当値はあるが単位未満のもの、「-」は該当値がないものである。

## 5. その他

地方公営企業会計制度の改正があったことから、その改正内容を30頁に記載するとともに、改正により計数又は指標に大幅な変動があった場合は、制度改正によることのコメントを加えた。

# 審 査 の 概 要

## 1. 事業の概要

当年度の業務実績は給水人口が35,959人、給水世帯が17,589戸であり、前年度対比では給水人口は321人の減、戸数は52戸の増となった。年間配水量は4,740,274 $\text{m}^3$ となっており、前年度より64,602 $\text{m}^3$ （1.3%）減少した。また、有収率は80.76%で前年度より0.48ポイント減少した。

施設状況については、導水管1,914.70m、配水管2,436.44mの布設替工事等が実施されたほか、量水器では235個の新規設置及び1,702個の更新工事が行われている。

事業決算状況については、営業成績に関する収益的収支の決算では、当年度は166,989千円の純利益が生じたところで、前年度と比べると78,562千円の増益となり、当年度未処分利益剰余金は1,135,571千円となった。

施設の建設改良等に関する資本的収支の決算では、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額535,216千円の資金不足となったが、補てん財源により全額補てんされた。



## 2. 予算の執行状況（消費税込み、資料2参照）

### (1) 収益的収支

#### ア 収 入

（単位 千円）

科 目	予 算 現 額	決 算 額	比 較 増 △ 減	執 行 率 (%)
営 業 収 益	1,042,803	1,035,511	△ 7,292	99.3
営 業 外 収 益	40,679	41,361	682	101.7
特 別 利 益	0	0	0	—
合 計	1,083,482	1,076,872	△ 6,610	99.4

「営業収益」の決算額を予算現額と対比すると7,292千円の減となり、執行率99.3%となった。主な内訳としては、給水収益で9,112千円の減、受託工事収益で734千円の減、その他営業収益254千円の増、他会計負担金2,300千円の増である。「営業外収益」では、雑収益が予算額に対して626千円の増、受取利息が4千円の増、長期前受金戻入が52千円の増である。

営業収入状況は資料9のとおりであるが、給水収益の収入率は97.46%（過年度分を含む）となり、前年度と同じ収入率となった。

#### イ 支 出

（単位 千円）

科 目	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率 (%)
営 業 費 用	747,072	676,547	70,525	90.6
営 業 外 費 用	160,914	154,765	6,149	96.2
特 別 損 失	39,235	39,234	1	100.0
合 計	947,221	870,546	76,675	91.9

収益的支出の不用額は、営業費用で70,525千円となったが、その内訳は、総係費3,484千円、受託工事費835千円、原水及び浄水費15,396千円、配水及び給水費23,745千円、減価償却費7,672千円、資産減耗費18,529千円、その他営業費用864千円である。執行率は90.6%であった。

また、営業外費用の執行率は96.2%であった。

この結果、附表1のとおり（消費税を除外）、収益的収支における当年度の決算は166,989千円の純利益となった。これを前年度繰越利益剰余金55,522千円に加えて、さらに減債積立金取崩額108,334千円、長期前受金収益化累計額804,726千円を合わせた当年度未処分利益剰余金は1,135,571千円となる。

なお、収益的収支の各項目別収支状況及び原価の推移は附表1・2のとおりである。

附表1

項 目 別 収 支 状 況 調

(単位 千円)

項 目	区 分	金 額		差 引 収 支 額		収 支 率	
		26年度	25年度	26年度	25年度	26年度	25年度
◎ 営 業 収 支				304,642	220,874	146.2%	131.6%
	営 業 収 益	963,811	920,842				
	営 業 費 用	659,169	699,968				
	受託事業収支			△ 28	557	99.1%	115.1%
	受託事業収益	2,979	4,253				
	受託事業費用	3,007	3,697				
◎ 営 業 外 収 支				△ 137,653	△ 132,447	23.1%	7.8%
	営 業 外 収 益	41,310	11,198				
	営 業 外 費 用	139,729	143,645				
	特 別 利 益	0	0				
	特 別 損 失	39,234	0				
◎ 当 年 度 純				166,989	88,427		
	利益						
	損失						

(注) 「受託事業収支」は「営業収支」の内数である。消費税抜き。

附表2

原 価 等 の 推 移

消費税抜き

区 分	年 度		
	平成26年度	平成25年度	平成24年度
1. 営 業 費 用 (円)	656,161,694	696,271,073	721,959,660
2. 営業費用のうち他会計負担金 (円)	58,966,698	50,814,434	51,251,792
3. 営 業 外 費 用 (円)	139,728,868	143,645,204	149,548,323
4. 営業外費用のうち他会計負担金 (円)	0	2,209,813	2,291,206
5. 費 用 合 計 (1+3) (円)	795,890,562	839,916,277	871,507,983
6. 営業費用原価 ((1-2)/14) (1m <sup>3</sup> 当り)	156円00銭	165円35銭	169円02銭
7. 営業外費用原価 ((3-4)/14) (1m <sup>3</sup> 当り)	36円50銭	36円23銭	37円11銭
8. 給 水 原 価 ((5-2-4)/14) (1m <sup>3</sup> 当り)	192円50銭	201円58銭	206円13銭
9. 給 水 収 益 (円)	900,766,028	864,986,315	876,653,309
10. 供 給 単 価 (9/14) (1m <sup>3</sup> 当り)	235円29銭	221円59銭	220円92銭
11. 販 売 損 益 (10-8) (1m <sup>3</sup> 当り)	42円79銭	20円01銭	14円79銭
12. 販 売 損 益 率 (11/10) (%)	18.19	9.03	6.69
13. 年 間 総 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	4,740,274	4,804,876	4,885,312
14. 年 間 有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	3,828,260	3,903,606	3,968,150
15. 有 収 率 (%)	80.76	81.24	81.23
16. 配 水 管 総 延 長 (m)	318,358	317,486	316,199

- (注) 1. 6の営業費用原価、7の営業外費用原価、8の給水原価の計算においては、費用から他会計負担金額を除いている。したがって、決算統計による数値とは異なる。  
 2. 営業費用は受託工事費を除いている。

(2) 資 本 的 収 支 (消費税込み、資料3参照)

ア 収 入

(単位 千円)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	比 較 増 △ 減	執 行 率 (%)
企 業 債	440,000	420,000	△ 20,000	95.5
他 会 計 負 担 金	0	0	0	0.0
工 事 負 担 金	2,000	4,428	2,428	221.4
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	—
補 助 金	45	60	15	132.6
計	442,045	424,488	△ 17,557	96.0

イ 支 出

(単位 千円)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	法第26条の規定による繰越額	不 用 額	執 行 率 (%)
建 設 改 良 費	564,506	549,667	0	14,839	97.4
企 業 債 償 還 金	410,039	410,037	0	2	100.0
計	974,545	959,704	0	14,841	98.5

資本的収入については、予算現額442,045千円に対して収入決算額は424,488千円となり、17,557千円の減で執行率は96.0%となった。

資本的支出は、予算現額974,545千円に対して決算額は959,704千円で14,841千円の不用額となり、執行率は98.5%となった。

この内、建設改良費549,667千円の内訳は、施設費が525,094千円（うち導水管布設替工事が延長1,914.70m、371,358千円、配水管布設工事が延長273.68m、7,646千円、配水管布設替工事が延長2,162.76m、132,829千円）、量水器設置工事が4,992千円、固定資産購入費が4,089千円となっている。

この結果、資本的収入額424,488千円に対する資本的支出額は959,704千円となり535,216千円の資金不足となったが、次のとおり全額補てんしている。

当年度分消費税資本的収支調整額	39,336 千円
繰越利益剰余金処分額	25,809 千円
当年度利益剰余金処分額	78,893 千円
過年度分損益勘定留保資金	38,957 千円
当年度分損益勘定留保資金	313,391 千円
減債積立金取崩額	38,830 千円

### 3. 経営成績（消費税抜き、資料5参照）

当年度の経営成績は次のとおりである。

（単位 千円）

科 目	平成26年度	平成25年度	比 較 増 △ 減	
			金 額	率
総 収 益	1,005,121	932,040	73,081	7.8 %
総 費 用	838,132	843,613	△ 5,481	△ 0.6 %
当 年 度 純 利 益	166,989	88,427	78,562	88.8 %

前年に引き続き、総収益が総費用を上回り、166,989千円の純利益を発生した。前年度と対比すると 総収益では73,081千円（7.8%）の増となった一方、総費用では5,481千円（0.6%）の減となったことから、純利益は前年度より78,562千円（88.8%）の増となった。

#### (1) 収 益

（単位 千円）

科 目	平成26年度	平成25年度	比 較 増 △ 減	
			金 額	率
営 業 収 益	963,811	920,842	42,969	4.7 %
営 業 外 収 益	41,310	11,198	30,112	268.9 %
特 別 利 益	0	0	0	—
合 計	1,005,121	932,040	73,081	7.8 %

営業収益を前年度と比較すると42,969千円の増で、内訳は給水収益35,780千円（4.1%）の増、受託工事収益で1,274千円（30.0%）の減、その他営業収益で312千円（39.6%）の増、他会計負担で8,152千円（16.0%）の増となった。

営業外収益では、30,112千円の増で、内訳は受取利息9千円（9.9%）の減、他会計負担金で2,210千円（皆減）の減、雑収益で7,641千円（85.8%）の減、長期前受金戻入で39,971千円（皆増）の増となった。

この結果、収益合計では73,081千円（7.8%）の増となった。

## (2) 費用

(単位 千円)

科 目	平成26年度	平成25年度	比 較 増 △ 減	
			金 額	率
営 業 費 用	659,169	699,968	△ 40,799	△ 5.8 %
営 業 外 費 用	139,729	143,645	△ 3,916	△ 2.7 %
特 別 損 失	39,234	0	39,234	皆増
合 計	838,132	843,613	△ 5,481	△ 0.6 %

前年度と比較すると、営業費用は40,799千円(5.8%)の減、営業外費用は3,916千円(2.7%)の減となり、費用合計額では、5,481千円(0.6%)の減となっている。

これを科目別の増減で表すと次のとおりである。

営業費用では……	原水及び浄水費	26,427 千円 (65.9%)
	配水及び給水費	△ 40,214 千円 (△26.4%)
	受託工事費	△ 690 千円 (△18.7%)
	総 係 費	△ 35,816 千円 (△22.5%)
	減価償却費	8,445 千円 (2.5%)
	資産減耗費	1,049 千円 (62.7%)
営業外費用では…	支払利息及び企業債取扱諸費	△ 3,414 千円 (△2.4%)
	雑 支 出	△ 502 千円 (△50.8%)

#### 4. 財政状況 (資料6参照)

##### (1) 資産

(単位 千円)

科 目	平成26年度	平成25年度	比較増△減	
			金額	率
固定資産	10,386,450	10,227,726	158,724	1.6%
流動資産	383,656	361,322	22,334	6.2%
合 計	10,770,106	10,589,048	181,058	1.7%

「固定資産」では、前年度に比べ158,724千円 (1.6%) の増となったが、これは構築物と車両運搬具の増加が主な要因である。

「流動資産」については、現金預金の増加により22,334千円 (6.2%) の増となった。

前年度決算額に対する増減の主なものは次のとおりである。

固定資産 …… 建	物	△ 1,978 千円 (△2.3%)
	構 築 物	187,223 千円 (2.1%)
	機 械 及 び 装 置	△ 9,291 千円 (△2.5%)
	車 両 運 搬 具	3,263 千円 (2,671.2%)
	工 具 器 具 及 び 備 品	△ 4,122 千円 (△25.8%)
	建 設 仮 勘 定	△ 16,071 千円 (△17.4%)
流動資産 …… 現 金 預 金		30,035 千円 (9.3%)
	未 収 金	△ 7,701 千円 (△25.8%)

##### (2) 負債及び資本

(単位 千円)

科 目	平成26年度	平成25年度	比較増△減	
			金額	率
固定負債	5,980,362	117,982	5,862,380	4,968.90%
流動負債	518,153	86,146	432,007	501.5%
繰延収益	900,207	0	900,207	皆増
負債合計	7,398,722	204,128	7,194,594	3,524.6%
資本金	2,140,755	8,387,278	△ 6,246,523	△ 74.5%
剰余金	1,230,629	1,997,642	△ 767,013	△ 38.4%
資本合計	3,371,384	10,384,920	△ 7,013,536	△ 67.5%
負債・資本合計	10,770,106	10,589,048	181,058	1.7%

「固定負債」では、前年度末に比べ 5,862,380 千円の増、「流動負債」では、432,007 千円の増となったが、これは引当金、未払金の増に加え、新会計基準適用により、企業債が資本金から負債に計上することとなったためである。(1年を超えて償還される企業債は固定負債へ、1年以内に償還される企業債は流動負債へ)

「繰延収益」が 900,207 千円の皆増となったのは、新会計基準適用により、償却資産の取得に伴う工事負担金相当額等が、減価償却に伴い収益化され、長期前受金として資本剰余金から負債に計上することとなったためである。

「資本金」では、企業債を負債に計上した結果、6,246,523 千円の減となった。

「剰余金」では、767,013 千円の減となったが、これは、長期前受金として資本剰余金から負債に計上したことによる減等によるものである。

以上の結果、負債、資本の合計は、181,058 千円の増となっている。

## 5. 資金の状況 (資料7参照)

キャッシュ・フロー計算書

(単位 千円)

科 目	平成26年度	平成25年度	比較増△減
			金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	525,645	387,885	137,760
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 505,573	△ 513,462	7,889
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,963	55,818	△ 45,855

資金増加額 (又は減少)	30,035	△ 69,759	99,794
資金期首残高	321,450	391,209	△ 69,759
資金期末残高	351,485	321,450	30,035

営業活動によるキャッシュ・フローでは、前年度に比べ 137,760 千円の増となったが、これは、当年度純利益の増、退職給付引当金の増、営業活動による負債の増加が主な要因である。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、前年度に比べ 7,889 千円の増となったが、これは、建設改良費の減、投資活動による負債の増が主な要因である。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、前年度に比べ 45,855 千円の減となったが、これは、企業債発行額の減、企業債償還額の増が主な要因である。



## 6. 施設の概要

現有施設の状況は次のとおりである。

区 分	内 容	摘 要
取 水 施 設	取水能力 21,000 m <sup>3</sup> /日 ・第 1 水 源 10,000 m <sup>3</sup> /日 ・第 2 水 源 8,000 m <sup>3</sup> /日 ・第 3 水 源 3,000 m <sup>3</sup> /日	前年度と同じ
導・送水施設	導・送水管 (m未満四捨五入) φ 200 mm ~ φ 600 mm 71,136 m	前年度 76,237m
浄 水 施 設	真空塩素滅菌機 2 基 ・低区配水池 (桂町) 1 基 ・高区配水池 (潮見) 1 基	前年度と同じ
配 水 施 設	配 水 池 19 池 23,130 m <sup>3</sup> ・桂町低区配水池 4 池 9,000 m <sup>3</sup> ・潮見高区配水池 3 池 9,900 m <sup>3</sup> ・天都山配水池 (2槽式) 1 池 1,010 m <sup>3</sup> ・向陽ヶ丘配水池 (塔) 2 池 420 m <sup>3</sup> ・二見ヶ岡配水池 1 池 2,000 m <sup>3</sup> ・呼人低区配水池 1 池 90 m <sup>3</sup> ・呼人高区配水池 1 池 500 m <sup>3</sup> ・呼人第 4 配水池 1 池 40 m <sup>3</sup> ・呼人配水池 (漁港区域) 1 池 40 m <sup>3</sup> ・二ツ岩配水池 1 池 40 m <sup>3</sup> ・八坂配水池 1 池 40 m <sup>3</sup> ・大曲高区配水池 1 池 35 m <sup>3</sup> ・大曲低区配水池 1 池 15 m <sup>3</sup>	前年度と同じ
	ポンプ場 3 池 105 m <sup>3</sup> ・二ツ岩ポンプ場 1 池 40 m <sup>3</sup> ・大曲ポンプ場 1 池 15 m <sup>3</sup> ・明治配水ポンプ場 1 池 50 m <sup>3</sup> ・潮見高区ポンプ場 (池はなし)	前年度と同じ
	配 水 管 (m未満四捨五入) φ 40 mm ~ φ 600mm 318,358 m	前年度 317,486m

## 7. 経営分析（資料10参照）

財務内容に関する各指標からみた状況は、次のとおりである。

はじめに、財務の健全性を示す自己資本構成比率は、平成26年度から新会計基準を適用したことから31.3%となり、前年に比べ7.8ポイントの減少となっている。

一方、平成17年度以来となる料金改定の実施に伴い、給水収益が増加したことに加え、営業費用が修繕費や材料費などの減少により減となったことから、収益性を示す指標で数値の上昇がみられる。

事業活動の能力を表わす総収益対総費用比率では119.9%と、前年度に比べて9.4ポイントの増となっており、また、純利益が増益となったことから、総資本利益率が1.56%となり、前年度に比べ0.72ポイント上昇するなど、収益率が上昇している。

次に、生産性を示す指標をみると、職員1人当りの営業収益は給水収益の増加により80,318千円となり対前年度3,581千円の増となっている。

給水原価については、有収水量が11年前の約82%（平成15年度4,695,496<sup>m</sup>、平成26年度3,828,260<sup>m</sup>）と大幅に減少している中で、概ね200円/<sup>m</sup>前後を維持しており、これは企業債の借り換えによる金利負担の軽減や料金事務の民間委託などの経営努力によるものである。

また、供給単価と給水原価との差額は、営業費用の減等による給水原価の減少により前年度の20円01銭に対し42円79銭で、22円78銭の増となり、原価回収率が上昇している。

資金繰りに関する指標では、減価償却費に対する企業債償還元金の比率が116.7%となり、前年度に比べて0.6ポイントの増で、依然100%を超えており、このことは減価償却費相当額の内部留保資金のみでは企業債元金償還を賄いきれていないことを示している。

これらのことから、企業債元金償還が経営の負担となっているが、本年度の経営状況については、新会計基準の適用による数値の変動はあるものの、前年度に比べて生産性や収益性などの数値で改善した指標もみられ、安定度は維持したものと考える。

## 総括及び意見

平成 26 年度水道事業決算については、収益的収支では、収益の根幹である給水収益が、平成 17 年度以来となる料金改定を実施したことにより、前年度より 35,780 千円 (4.1%) の増となったため、営業収益は前年度決算額より 42,969 千円 (4.7%) の増収となった。

一方、営業費用が修繕費や材料費などの減少のため、前年度決算と比べて 40,799 千円 (5.8%) の減となったことから、営業収支は、前年度より 83,768 千円の増益となる 304,642 千円となったところである。

これに営業外収支△137,653 千円を加えた単年度の収支では、166,989 千円の純利益が発生し、10 年連続の黒字決算となり、前年度と比べると 78,562 千円の増益となった。

資本的収支では、建設改良事業等に対する投資額は 549,667 千円で、企業債を借り入れして実施しており、資本的収入額が資本的支出額に対して不足となった 535,216 千円は、損益勘定留保資金等によって全額補てんされている。

投資額の内訳では、導水管布設替工事で、対前年度 50,037 千円増の 371,358 千円となっており、今後の企業債元利償還金が収益に影響を及ぼす可能性が考えられる。

また、給水量については、平成 12 年度以降、減少を続けており、本年度も 400 万トンを超えており、今後も、人口減少社会の到来、省エネルギー化社会へ向けての一層の節水器具の普及や節水意識の高まりなどにより、減少傾向が見込まれることから、営業収支の安定性の確保に努めることが課題である。

さらに、今後は水道施設の老朽化に伴う更新や修繕工事等に多額の経費を要すると見込まれることから、一層の経営の効率化を図るとともに、平成 26 年度から適用された、新たな会計制度のもと、なお一層の財政の健全化と経営の透明化を図られるよう望むものである。

また、安全で安心な水を安定して各家庭に届けるため、導水管更新計画の策定や配水管の布設替などを計画的に行うとともに、水道事業は市民生活を支える重要な都市基盤施設であることから、災害や事故に備えた施設の整備、危機管理の充実を図ることを望むものである。

項 目 \ 年 度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
総 人 口 (人)	38,170	38,511	39,586	40,023	40,769
計 画 総 人 口 (人)	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000
給 水 区 域 内 人 口 (人)	36,001	36,323	37,337	37,749	38,453
給 水 人 口 (人)	35,959	36,280	37,293	37,705	38,407
普 及 率 (%)	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
給 水 戸 数 (戸)	17,589	17,537	17,909	17,734	17,845
配 水 量 (m <sup>3</sup> )	4,740,274	4,804,876	4,885,312	4,933,998	4,884,011
有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	3,828,260	3,903,606	3,968,150	4,016,216	4,088,164
有 収 率 (%)	80.76	81.24	81.23	81.40	83.71
配 水 管 延 長 (m)	318,358	317,486	316,199	314,910	311,597
職 員 数 (人)	14	14	14	14	18
1 日 最 大 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	18,254	17,827	18,442	18,140	18,277
1 日 平 均 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	12,987	13,164	13,384	13,480	13,380

注 配水管延長は、1m未満四捨五入。

# 実 績 表

す う 勢 指 数					摘 要
平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	
% 93.6	% 94.5	% 97.1	% 98.2	% 100.0	各年度末現在 住民基本台帳登録人口
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
93.6	94.5	97.1	98.2	100.0	
93.6	94.5	97.1	98.2	100.0	各年度末現在
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	<u>給 水 人 口</u> 給水区域内人口
98.6	98.3	100.4	99.4	100.0	各年度末現在
97.1	98.4	100.0	101.0	100.0	年間総配水量
93.6	95.5	97.1	98.2	100.0	年間総有収水量
96.5	97.1	97.0	97.2	100.0	<u>有 収 水 量</u> <u>配 水 量</u>
102.2	101.9	101.5	101.1	100.0	各年度末現在
77.8	77.8	77.8	77.8	100.0	・損益勘定12人 ・資本勘定 2人
99.9	97.5	100.9	99.3	100.0	
97.1	98.4	100.0	100.7	100.0	

## 予算決算対照比

## 《収益的収支》

区分	款 項	目	予 算		
			26 年 度		25 年
			金 額	構成比率	金 額
収            入	事業収益		千円 1,083,482	% 100.0	千円 975,146
	営業収益	営業収益	1,042,803	96.2	971,830
		給 水 収 益	977,976	90.3	913,058
		受 託 工 事 収 益	3,713	0.3	4,500
		そ の 他 営 業 収 益	933	0.1	894
		他 会 計 負 担 金	60,181	5.6	53,378
	営業外収益	営業外収益	40,679	3.8	3,316
		受 取 利 息	74	0.0	77
		他 会 計 負 担 金	0	—	2,209
		雑 収 益	686	0.1	1,030
		長 期 前 受 金 戻 入	39,919	3.7	0
		消 費 税 還 付 金	0	—	0
	特別利益	特別利益	0	—	0
		固 定 資 産 売 却 益	0	—	0
	合 計		1,083,482	100.0	975,146
支            出	事業費用		947,221	95.9	901,879
	営業費用	営業費用	747,072	78.9	747,740
		原 水 及 び 浄 水 費	86,538	9.1	44,402
		配 水 及 び 給 水 費	142,829	15.1	177,753
		受 託 工 事 費	4,082	0.4	4,847
		総 係 費	132,334	14.0	174,178
		減 価 償 却 費	359,175	37.9	345,060
		資 産 減 耗 費	21,250	2.2	1,500
		そ の 他 営 業 費 用	864	0.1	0
	営業外費用	営業外費用	160,914	17.0	154,139
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	146,492	15.5	146,854
		雑 支 出	1,208	0.1	2,408
		消 費 税	13,214	1.4	4,877
	特別損失	特別損失	39,235	4.1	0
		過 年 度 損 益 修 正 損	39,235	4.1	0
		そ の 他 特 別 損 失	0	—	0
		合 計		947,221	95.9

# 較表 (損益勘定)

消費税込み

額 度	決 算 額				決算額の予算額に 対する比率	
	26 年 度		25 年 度		26年度	25年度
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率		
%	円	%	円	%	%	%
100.0	1,076,872,423	100.0	978,036,131	100.0	99.4	100.3
99.7	1,035,511,461	96.2	966,433,370	98.8	99.3	99.4
93.6	968,864,411	90.0	908,235,624	92.9	99.1	99.5
0.5	2,979,100	0.3	4,253,350	0.4	80.2	94.5
0.1	1,187,012	0.1	826,896	0.1	127.2	92.5
5.5	62,480,938	5.8	53,117,500	5.4	103.8	99.5
0.3	41,360,962	3.8	11,602,761	1.2	101.7	349.9
0.0	78,086	0.0	86,628	0.0	105.5	112.5
0.2	0	—	2,209,816	0.2	—	100.0
0.1	1,311,910	0.1	9,306,317	1.0	191.2	903.5
—	39,970,966	3.7	0	—	100.1	—
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
100.0	1,076,872,423	100.0	978,036,131	100.0	99.4	100.3
100.0	870,546,409	100.0	864,599,545	100.0	91.9	95.9
82.9	676,546,581	77.7	713,123,618	82.5	90.6	95.4
4.9	71,142,197	8.2	42,470,417	4.9	82.2	95.6
19.7	119,083,406	13.7	158,723,478	18.4	83.4	89.3
0.5	3,247,410	0.4	3,881,483	0.4	79.6	80.1
19.3	128,850,241	14.8	163,318,393	18.9	97.4	93.8
38.3	351,502,736	40.4	343,057,945	39.7	97.9	99.4
0.2	2,720,591	0.3	1,671,902	0.2	12.8	111.5
—	0	—	0	—	—	—
17.1	154,765,434	17.8	151,475,927	17.5	96.2	98.3
16.3	139,242,903	16.0	142,657,309	16.5	95.1	97.1
0.3	510,264	0.1	1,009,127	0.1	42.2	41.9
0.5	15,012,267	1.7	7,809,491	0.9	113.6	160.1
—	39,234,394	4.5	0	—	100.0	—
—	39,234,394	4.5	0	—	100.0	—
—	0	—	0	—	—	—
100.0	870,546,409	100.0	864,599,545	100.0	91.9	95.9

## 予算決算対照比

## 《資本的収支》

区分	款 項	目	予 算		
			26 年 度		25 年
			金 額	構成比率	金 額
収	資本的収入		千円 442,045	% 45.4	千円 529,189
	企 業 債		440,000	45.1	524,500
		企 業 債	440,000	45.1	524,500
	他会計負担金		0	—	3,622
		他 会 計 負 担 金	0	—	3,622
	工事負担金		2,000	0.2	1,000
		工 事 負 担 金	2,000	0.2	1,000
	固定資産売却代金		0	—	0
		土 地 売 却 代 金	0	—	0
	補 助 金		45	0.0	67
補 助 金		45	0.0	67	
入	補てん財源		532,500	54.6	467,887
	過年度分損益勘定留保資金		46,830	4.8	0
	当年度分損益勘定留保資金		340,506	34.9	332,060
	減 債 積 立 金		0	—	0
	当年度利益剰余金処分額		78,893	8.1	40,987
	繰越利益剰余金処分額		25,809	2.6	67,347
	過年度分消費税資本的収支調整額		0	—	0
	当年度分消費税資本的収支調整額		40,462	4.2	27,493
合 計		974,545	100.0	997,076	
支	資本的支出		974,545	100.0	997,076
	建設改良費		564,506	57.9	598,892
		事 務 費	16,669	1.7	18,341
		施 設 費	534,372	54.8	558,735
		水 源 涵 養 林 整 備 費	108	0.0	158
		量 水 器 設 置 費	6,639	0.7	7,552
		固 定 資 産 購 入 費	6,718	0.7	14,106
	企業債償還金		410,039	42.1	398,184
		企 業 債 償 還 金	410,039	42.1	398,184
	合 計		974,545	100.0	997,076



# 較表(資本勘定)

消費税込み

額 度	決 算 額				決算額の予算額に 対する比率	
	26 年 度		25 年 度			
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	26年度	25年度
%	円	%	円	%	%	%
53.1	424,487,657	44.2	457,729,203	48.7	96.0	86.5
52.6	420,000,000	43.8	454,000,000	48.3	95.5	86.6
52.6	420,000,000	43.8	454,000,000	48.3	95.5	86.6
0.4	0	—	3,622,582	0.4	—	100.0
0.4	0	—	3,622,582	0.4	—	100.0
0.1	4,428,000	0.5	0	—	221.4	0.0
0.1	4,428,000	0.5	0	—	221.4	0.0
—	0	—	30,461	0.0	—	—
—	0	—	30,461	0.0	—	—
0.0	59,657	0.0	76,160	0.0	132.6	113.7
0.0	59,657	0.0	76,160	0.0	132.6	113.7
46.9	535,216,723	55.8	481,438,473	51.3	100.5	102.9
—	38,956,693	4.1	42,321,653	4.5	83.2	—
33.3	313,391,082	32.7	305,773,154	32.6	92.0	92.1
—	38,830,241	4.0	0	—	—	—
4.1	78,893,000	8.2	40,987,000	4.4	100.0	—
6.8	25,809,000	2.7	67,347,000	7.2	100.0	100.0
—	0	—	0	—	—	—
2.8	39,336,707	4.1	25,009,666	2.7	97.2	91.0
100.0	959,704,380	100.0	939,167,676	100.0	98.5	94.2
100.0	959,704,380	100.0	939,167,676	100.0	98.5	94.2
60.1	549,667,231	57.3	540,985,694	57.6	97.4	90.3
1.8	15,395,563	1.6	15,371,343	1.6	92.4	83.8
56.0	525,093,862	54.7	510,445,110	54.4	98.3	91.4
0.0	97,200	0.0	117,600	0.0	90.0	74.4
0.8	4,991,652	0.5	6,063,939	0.6	75.2	80.3
1.4	4,088,954	0.4	8,987,702	1.0	60.9	63.7
39.9	410,037,149	42.7	398,181,982	42.4	100.0	100.0
39.9	410,037,149	42.7	398,181,982	42.4	100.0	100.0
100.0	959,704,380	100.0	939,167,676	100.0	98.5	94.2

## 費用使途

区 分	人 件 費					物	
	26 年 度		25 年 度		対前年	26 年	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	度比率	金 額	
収 益 的 支 出	営業費用	円 82,221,815	% 93.5	円 79,294,383	% 100.0	% 103.7	円 594,324,766
	原水及び浄水費	8,818,961	10.0	8,869,542	11.2	99.4	62,323,236
	配水及び給水費	22,762,026	25.9	21,885,557	27.6	104.0	96,321,380
	受託工事費	0	—	0	—	—	3,247,410
	総係費	50,640,828	57.6	48,539,284	61.2	104.3	78,209,413
	減価償却費						351,502,736
	資産減耗費						2,720,591
	営業外費用						154,765,434
	支払利息及び 企業債取扱諸費						139,242,903
	雑支出						510,264
	消費税						15,012,267
	特別損失	5,685,099	6.5				33,549,295
	小計	87,906,914	100.0	79,294,383	100.0	110.9	782,639,495
資 本 的 支 出	建設改良費	14,626,113	100.0	14,219,289	100.0	102.9	535,041,118
	事務費	14,626,113	100.0	14,219,289	100.0	102.9	769,450
	施設費						525,093,862
	水源涵養林整備費						97,200
	量水器設置費						4,991,652
	固定資産購入費						4,088,954
	企業債償還金						410,037,149
	企業債償還金						410,037,149
小計	14,626,113	100.0	14,219,289	100.0	102.9	945,078,267	
合 計	102,533,027		93,513,672		109.6	1,727,717,762	

# 別 比 較 表

消費税込み

件 費 等				合 計				
度	25 年 度		対前年	26 年 度		25 年 度		対前年
構成 比率	金 額	構成 比率	度 比 率	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	度 比 率
%	円	%	%	円	%	円	%	%
75.9	633,829,235	80.7	93.8	676,546,581	77.7	713,123,618	82.5	94.9
8.0	33,600,875	4.3	185.5	71,142,197	8.2	42,470,417	4.9	167.5
12.3	136,837,921	17.4	70.4	119,083,406	13.7	158,723,478	18.4	75.0
0.4	3,881,483	0.5	83.7	3,247,410	0.4	3,881,483	0.4	83.7
10.0	114,779,109	14.6	68.1	128,850,241	14.8	163,318,393	18.9	78.9
44.9	343,057,945	43.7	102.5	351,502,736	40.4	343,057,945	39.7	102.5
0.3	1,671,902	0.2	162.7	2,720,591	0.3	1,671,902	0.2	162.7
19.8	151,475,927	19.3	102.2	154,765,434	17.8	151,475,927	17.5	102.2
17.8	142,657,309	18.2	97.6	139,242,903	16.0	142,657,309	16.5	97.6
0.1	1,009,127	0.1	50.6	510,264	0.1	1,009,127	0.1	50.6
1.9	7,809,491	1.0	192.2	15,012,267	1.7	7,809,491	0.9	192.2
4.3	0	—	0.0	39,234,394	4.5	0	—	—
100.0	785,305,162	100.0	99.7	870,546,409	100.0	864,599,545	100.0	100.7
56.6	526,766,405	57.0	101.6	549,667,231	57.3	540,985,694	57.6	101.6
0.1	1,152,054	0.1	66.8	15,395,563	1.6	15,371,343	1.6	100.2
55.6	510,445,110	55.2	102.9	525,093,862	54.7	510,445,110	54.4	102.9
0.0	117,600	0.0	82.7	97,200	0.0	117,600	0.0	82.7
0.5	6,063,939	0.7	82.3	4,991,652	0.5	6,063,939	0.6	82.3
0.4	8,987,702	1.0	45.5	4,088,954	0.4	8,987,702	1.0	45.5
43.4	398,181,982	43.0	103.0	410,037,149	42.7	398,181,982	42.4	103.0
43.4	398,181,982	43.0	103.0	410,037,149	42.7	398,181,982	42.4	103.0
100.0	924,948,387	100.0	102.2	959,704,380	100.0	939,167,676	100.0	102.2
	1,710,253,549		101.0	1,830,250,789		1,803,767,221		101.5

## 損 益 計 算

科 目	借		方		比較増△減	
	26 年 度		25 年 度		比較増△減	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	率
営 業 費 用	円 659,168,556	% 78.6	円 699,967,727	% 83.0	円 △ 40,799,171	% △ 5.8
原水及び浄水費	66,530,022	7.9	40,103,224	4.8	26,426,798	65.9
配水及び給水費	112,032,972	13.4	152,246,375	18.0	△ 40,213,403	△ 26.4
受託工事費	3,006,862	0.4	3,696,654	0.4	△ 689,792	△ 18.7
総 係 費	123,375,373	14.7	159,191,627	18.9	△ 35,816,254	△ 22.5
減価償却費	351,502,736	41.9	343,057,945	40.7	8,444,791	2.5
資産減耗費	2,720,591	0.3	1,671,902	0.2	1,048,689	62.7
営 業 外 費 用	139,728,868	16.7	143,645,204	17.0	△ 3,916,336	△ 2.7
支払利息及び 企業債取扱諸費	139,242,903	16.6	142,657,309	16.9	△ 3,414,406	△ 2.4
雑 支 出	485,965	0.1	987,895	0.1	△ 501,930	△ 50.8
特 別 損 失	39,234,394	4.7	0	—	39,234,394	皆増
過年度損益修正損	39,234,394	4.7	0	—	39,234,394	皆増
その他特別損失	0	—	0	—	0	—
計	838,131,818	100.0	843,612,931	100.0	△ 5,481,113	△ 0.6
当 年 度 純 利 益	166,989,307	—	88,426,920	—	78,562,387	88.8
合 計	1,005,121,125		932,039,851		73,081,274	7.8

# 構 成 表

消費税抜き

科 目	貸		方		比較増△減	
	26年度		25年度		比較増△減	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	率
営業収益	円 963,811,288	% 95.9	円 920,841,686	% 98.8	円 42,969,602	% 4.7
給水収益	900,766,028	89.6	864,986,315	92.8	35,779,713	4.1
受託工事収益	2,979,100	0.3	4,253,350	0.5	△ 1,274,250	△ 30.0
その他営業収益	1,099,462	0.1	787,587	0.1	311,875	39.6
他会計負担金	58,966,698	5.9	50,814,434	5.5	8,152,264	16.0
営業外収益	41,309,837	4.1	11,198,165	1.2	30,111,672	268.9
受取利息	78,086	0.0	86,628	0.0	△ 8,542	△ 9.9
他会計負担金	0	—	2,209,816	0.2	△ 2,209,816	皆減
雑収益	1,260,785	0.1	8,901,721	1.0	△ 7,640,936	△ 85.8
長期前受金戻入	39,970,966	4.0	0	—	39,970,966	皆増
特別利益	0	—	0	—	0	—
固定資産売却益	0	—	0	—	0	—
計	1,005,121,125	100.0	932,039,851	100.0	73,081,274	7.8
当年度純損失	0	—	0	—	0	—
合計	1,005,121,125		932,039,851		73,081,274	7.8

## 貸借対照構成表

科 目	26 年 度		25 年 度		比較増△減			
	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	率 %		
資 産	固 定 資 産	有形固定資産	10,375,479,491	96.3	10,216,364,600	96.5	159,114,891	1.6
		(土地)	(512,280,530)	(4.8)	(512,280,530)	4.8	(0)	(0.0)
		(立木)	(47,879,009)	(0.4)	(47,789,009)	0.5	(90,000)	(0.2)
		(建物)	(84,669,439)	(0.8)	(86,647,154)	0.8	(△1,977,715)	(△2.3)
		(構築物)	(9,280,422,133)	(86.2)	(9,093,198,734)	85.9	(187,223,399)	(2.1)
		(機械及び装置)	(358,574,959)	(3.3)	(367,865,916)	3.5	(△9,290,957)	(△2.5)
		(車両運搬具)	(3,385,078)	(0.0)	(122,151)	0.0	(3,262,927)	(2,671.2)
		(工具器具及び備品)	(11,836,008)	(0.1)	(15,958,222)	0.2	(△4,122,214)	(△25.8)
		(建設仮勘定)	(76,432,335)	(0.7)	(92,502,884)	0.9	(△16,070,549)	(△17.4)
		無形固定資産	10,970,389	0.1	11,360,930	0.1	△390,541	△3.4
	(借地権)	(10,949,789)	(0.1)	(11,340,330)	0.1	(△390,541)	(△3.4)	
	(電話加入権)	(20,600)	(0.0)	(20,600)	0.0	(0)	(0.0)	
	投 資	0	—	0	—	0	—	
	計	10,386,449,880	96.4	10,227,725,530	96.6	158,724,350	1.6	
	流 動 資 産	現 金 預 金	351,485,095	3.3	321,450,521	3.0	30,034,574	9.3
未 収 金		22,170,763	0.2	29,871,726	0.3	△7,700,963	△25.8	
前 払 金		0	—	0	—	0	—	
その他流動資産		10,000,000	0.1	10,000,000	0.1	0	0.0	
計		383,655,858	3.6	361,322,247	3.4	22,333,611	6.2	
資 産 合 計	10,770,105,738	100.0	10,589,047,777	100.0	181,057,961	1.7		
負 債	固 定 負 債	企 業 債	5,856,100,219	54.4	0	—	5,856,100,219	—
		リ ー ス 債 務	0	—	0	—	0	—
		引 当 金	124,261,925	1.2	117,981,661	1.1	6,280,264	5.3
		その他固定負債	0	—	0	—	0	—
		計	5,980,362,144	55.5	117,981,661	1.1	5,862,380,483	4,968.9
	流 動 負 債	企 業 債	400,386,198	3.7	0	—	400,386,198	—
		その他償還金	0	—	0	—	0	—
		リ ー ス 債 務	0	—	0	—	0	—
		未 払 金	31,364,306	0.3	9,731,413	0.1	21,632,893	222.3
		建設改良未払金	269,647	0.0	0	—	269,647	—
		前 受 金	0	—	0	—	0	—
		引 当 金	6,525,409	0.1	0	—	6,525,409	—
		その他流動負債	79,607,328	0.7	76,414,131	0.7	3,193,197	4.2
	計	518,152,888	4.8	86,145,544	0.8	432,007,344	501.5	
	繰 延 収 益	長 期 前 受 金	1,744,903,797	16.2	0	—	1,744,903,797	—
長期前受金収益化累計額		△844,696,920	△7.8	0	—	△844,696,920	—	
計		900,206,877	8.4	0	—	900,206,877	—	
合 計	7,398,721,909	68.7	204,127,205	1.9	7,194,594,704	3,524.6		
資 本	資 本 金	自 己 資 本 金	2,140,754,718	19.9	2,140,754,718	20.2	0	—
		借 入 資 本 金	0	—	6,246,523,566	59.0	△6,246,523,566	△100.0
		計	2,140,754,718	19.9	8,387,278,284	79.2	△6,246,523,566	△74.5
	剰 余 金	資 本 剰 余 金	31,960,861	0.3	1,770,689,299	16.7	△1,738,728,438	△98.2
		利 益 剰 余	1,198,668,250	11.1	226,952,989	2.1	971,715,261	428.2
計	1,230,629,111	11.4	1,997,642,288	18.9	△767,013,177	△38.4		
合 計	3,371,383,829	31.3	10,384,920,572	98.1	△7,013,536,743	△67.5		
負 債 資 本 合 計	10,770,105,738	100.0	10,589,047,777	100.0	181,057,961	1.7		

## キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

区 分	26 年 度	25 年 度	比較増△減
営業活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益	166,989,307	88,426,920	78,562,387
減価償却費	351,502,736	343,057,945	8,444,791
固定資産除却費	2,720,591	1,671,902	1,048,689
修繕引当金の増減 (△は減少)	0	0	0
退職給付引当金の増減 (△は減少)	6,280,264	△16,117,500	22,397,764
賞与等引当金の増減 (△は減少)	5,595,958	0	5,595,958
貸倒引当金の増減 (△は減少)	2,833,929	0	2,833,929
長期前受金戻入額	△39,970,966	0	△39,970,966
営業活動による資産及び負債の増減			
資産の増減	4,867,034	11,550,761	△6,683,727
負債の増減	24,826,090	△40,704,791	65,530,881
営業活動以外の損益項目			
受取利息及び配当金	△78,086	△86,628	8,542
支払利息等	139,242,903	142,657,309	△3,414,406
小計	664,809,760	530,455,918	134,353,842
受取利息及び配当金受取額	78,086	86,628	△8,542
支払利息等支払額	△139,242,903	△142,657,309	3,414,406
営業活動によるキャッシュ・フロー	525,644,943	387,885,237	137,759,706

投資活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費	△510,330,524	△515,976,028	5,645,504
上記実施にかかる収入	4,487,657	3,698,742	788,915
固定資産の売却	0	30,461	△30,461
投資活動による資産の増減	0	0	0
投資活動による負債の増減	269,647	△1,214,725	1,484,372
投資活動によるキャッシュ・フロー	△505,573,220	△513,461,550	7,888,330

財務活動によるキャッシュ・フロー			
企業債の発行	420,000,000	454,000,000	△34,000,000
企業債の償還	△410,037,149	△398,181,982	△11,855,167
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,962,851	55,818,018	△45,855,167

資金増加額 (又は減少)	30,034,574	△69,758,295	99,792,869
資金期首残高	321,450,521	391,208,816	△69,758,295
資金期末残高	351,485,095	321,450,521	30,034,574

(注) 本表は間接法により作成している。

## 用途別給水量及び給水収益調

消費税込み

区 分	26 年 度		25 年 度		24 年 度	
	給水量 (m <sup>3</sup> )	前年対比	給水量 (m <sup>3</sup> )	前年対比	給水量 (m <sup>3</sup> )	前年対比
	金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	
家 事 用	2,381,560	98.2%	2,424,808	98.0%	2,475,401	99.5%
	524,252	106.4	492,554	98.3	501,272	99.5
業 務 用	888,407	—	0	—	0	—
	283,149	—	0	—	0	—
団 体 用	135,018	22.6	597,319	97.6	612,300	95.5
	39,724	22.9	173,551	97.6	177,763	95.6
営 業 用	130,889	23.0	570,042	101.1	563,635	96.9
	37,086	23.2	159,887	101.2	157,953	97.0
小 計	3,535,874	98.4	3,592,169	98.4	3,651,336	98.4
	884,211	107.0	825,992	98.7	836,988	98.2
工 業 用	287,234	93.8	306,355	98.1	312,368	104.8
	82,575	102.7	80,372	97.9	82,059	104.8
浴 場 用	2,421	101.1	2,395	93.7	2,557	109.8
	95	108.0	88	94.6	93	108.1
そ の 他	2,731	101.6	2,687	142.2	1,889	45.4
	1,983	111.2	1,784	132.5	1,346	50.6
計	3,828,260	98.1	3,903,606	98.4	3,968,150	98.8
	968,864	106.7	908,236	98.7	920,486	98.6



## 営業収入状況調

消費税込み  
(単位 千円)

平成26年度

区分	科目	区分	調定額	収入済額	不納欠損額等	収入未済額	収入率
営業収入益	給水収益	現	968,864	953,170	0	15,693	98.38%
		過	23,244	13,743	298	9,203	59.13
		計	992,108	966,913	298	24,897	97.46
	受託工事収益	現	2,979	2,979	0	0	100.00
		過	0	0	0	0	—
		計	2,979	2,979	0	0	100.00
	その他営業収益	現	1,187	1,081	0	106	91.07
		過	68	68	0	0	100.00
		計	1,255	1,149	0	106	91.55
	他会計負担金	現	62,481	62,481	0	0	100.00
		過	0	0	0	0	—
		計	62,481	62,481	0	0	100.00
計	現	1,035,511	1,019,711	0	15,800	98.47	
	過	23,312	13,811	298	9,203	59.24	
	計	1,058,823	1,033,522	298	25,002	97.61	
営業外収益	現	1,390	1,390	0	0	100.00	
	過	6,585	6,585	0	0	100.00	
	計	7,975	7,975	0	0	100.00	
合計	現	1,036,901	1,021,101	0	15,800	98.48	
	過	29,897	20,396	298	9,203	68.22	
	計	1,066,798	1,041,497	298	25,002	97.63	

## 経営分析

分析項目		数 値		
		24 年 度	25 年 度	26 年 度
財政 の 安 全 性	固定資産構成比率 (%)	95.8	96.6	96.4
	固定負債構成比率 (%)	60.2	60.1	55.5
	自己資本構成比率 (%)	38.5	39.1	31.3
	固定資産対長期資本比率 (%)	97.0	97.4	111.1
	固 定 比 率 (%)	248.5	247.1	308.1
	流 動 比 率 (%)	345.6	419.4	74.0
	企業債償還額対減価償却費比率 (%)	119.1	116.1	116.7
	企業債元利償還金対給水収益比率 (%)	62.8	62.5	61.0
収 益 性	総収益対総費用比率 (%)	107.0	110.5	119.9
	営業収益対営業費用比率 (%)	128.5	131.6	146.2
	総 資 本 利 益 率 (%)	0.58	0.84	1.56
	給水原価充足率 (%)	107.17	109.92	122.23
施 設 効 率	配水管使用効率 (m <sup>3</sup> /m)	12.5	12.2	12.2
	有 収 率 (%)	81.23	81.24	80.76
	最 大 稼 働 率 (%)	76.8 87.8	74.3 84.9	76.1 86.9
生 産 性	供 給 単 価 (円/m <sup>3</sup> )	220.92	221.59	235.29
	給 水 原 価 (円/m <sup>3</sup> )	206.13	201.58	192.50
	給水収益に対する職員給与費 (%)	10.1	8.7	9.7
	職員 1 人 当 り 営 業 収 益 (千円)	77,681	76,737	80,318
	職員 1 人 当 り 給 水 人 口 (人)	3,108	3,023	2,997

注 1 給水原価充足率及び給水原価の計算においては、費用から他会計負担金を除いている。  
したがって、決算統計による数値とは異なる。

注 2 最大稼働率：上段＝対計画能力、下段＝対現況能力

注 3 平成26年度から新会計基準適用。

## 数 値 表

算 式	摘 要
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	総資産中、固定資産が占める割合を示す。この比率の大きいことは、公営企業の特徴であるが小さい方が望ましい。
$\frac{(\text{固定負債} + \text{借入資本金})}{\text{総資本}} \times 100$	総資本中、長期負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本中、自己資本が占める割合を示す指標で財務の健全性、経営の安定度をみる場合の基本指標で、この比率は大きい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{(\text{固定負債} + \text{資本金} + \text{剰余金})} \times 100$	財源の固定化の状況、財務の流動性が失われていないかどうかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	固定資産がどの程度、自己資本で賄われているかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	企業の短期債務の支払い能力を判定するために用いる。
$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	償還財源に関する指標で、この比率が小さいほど資金的に余裕があり望ましい。
$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$	数値が大きいほど、企業債償還金負担が経営の圧迫要因となっていることを示す。
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	当年度の総収益と総費用との割合で、事業活動の能力を表す。指標が高いほど経営状態がよい。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	当年度の営業収益と営業費用との割合で、営業活動の能力を表す。指標が高いほどよい。
$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$	企業の収益性を総合的に判断するための端的な指標である。指標が高いほど総合的な収益性が高いことを示す。
$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	給水原価の回収率
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導・送・配水管延長}}$	導・送・配水管1m当たりの配水量の使用効率を見る。数値は大きいほどよい。
$\frac{\text{有収水量}}{\text{総配水量}} \times 100$	配水量に対し料金収入となった水量の割合。比率が大きいほどよい。
$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	最大需要時の施設稼働状況を示す。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$	
$\frac{\text{総費用} - (\text{受託工事費})}{\text{有収水量}}$	
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	給水収益に対する職員給与費の割合。数値は小さいほどよい。(税抜き)
$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	損益勘定職員：12人 職員1人当たりの売上高を見る。数値は大きいほどよい。(税抜き)
$\frac{\text{給水人口}}{\text{職員数}}$	給水人口：24年度 37,293人、25年度 36,280人、26年度 35,959人 職員1人当たりの給水人口を見る。数値は大きいほどよい。

注1 総資本＝負債＋資本

2 自己資本＝自己資本金＋剰余金合計

3 平均総資本＝（平成25年度末負債資本合計＋平成26年度末負債資本合計）÷2

4 平均自己資本＝〔（平成25年度自己資本＋剰余金合計）＋（平成26年度自己資本＋剰余金合計）〕÷2

## 地方公営企業会計制度の改正

地方公営企業会計制度等の改正は、①資本制度の見直し、②地方公営企業会計基準の見直し、③財務規定等の適用範囲の拡大等の3つから構成される。改正により、現行の企業会計原則の考え方が最大限取り入れられ、民間企業や地方独立行政法人の会計制度に近づくことになる。(平成26年度予算及び決算から適用)

### 財務諸表への影響

見直し項目		増加	減少
①	借入資本金(企業債)を資本から負債に計上	固定負債、流動負債	資本金 (借入資本金の廃止)
②	補助金等により取得した固定資産の償却制度等	繰延収益(長期前受金)	固定資産、 資本剰余金
③	引当金の計上を義務付け	固定負債、 流動負債(負債性引当金<退 手・修繕等)	固定資産、 流動資産(評価性引当金<貸 倒引当金)
④	繰延勘定を原則廃止(一部を繰延資産に計上)		繰延勘定(廃止)
⑤	たな卸資産の価額に低価法を義務付け		流動資産(帳簿価格>時価の 場合)
⑥	減損会計を導入		固定資産(減損した場合)
⑦	リース会計を導入	固定資産(リース資産)、 固定負債、 流動負債(リース債務)	

### 貸借対照表

旧会計基準

新会計基準

